

大阪市立大学 大学院理学研究科 物質分子系専攻 談話会
/第12回 π 造形コロキウム/

2014年12月18日(木) 16:00

共通教育棟 813 室

巨視的スケールにおよぶ 精密分子集積化に向けた物質設計戦略

福島 孝典 先生

東京工業大学資源化学研究所教授

福島先生は、有機・高分子からなるソフトマテリアルの革新的機能開拓を分子レベルから研究されている新進気鋭の先生の一人です。また、今年度立ち上がった新学術領域「 π 造形科学」の領域代表を務められています。



講演内容：分子の自己集合によりもたらされる高度な配向・配列規則性を巨視的スケールまでボトムアップできれば、構成分子の機能が最大限活かされた物質の開発が可能になる。しかしこれまで、それを実現するための有効な方法論はなかった。本セミナーでは、分子集合体の階層性におけるナノとマクロをつなぐ合理的な分子設計指針と、実際に得られたいくつかの分子集合体の特異な構造と性質について紹介する。

連絡先 岡田恵次／小寄正敏／鈴木修一 内線 3075



本セミナーは、新学術領域研究「 π 造形科学: 電子と構造のダイナミズム制御による新機能創出」による π 造形コロキウムを兼ねています。